公益社団法人
SAAJ 日本証券アナリスト協会
The Securities Analysts Association of Japan

講演会のご案内

物価目標政策の意義と課題

講師

渡辺　努（わたなべ　つとむ）氏

東京大学大学院　経済学研究科　経済学部教授

日時

2019年 5月 23 日（木）
16：00 ～ 17：30（受付開始15：30）

会場

日経茅場町カンファレンスルーム

東京都中央区日本橋茅場町2-6-1
日経茅場町別館 地下1階　地 図

講演内容

日銀はデフレ脱却を目指して2013年春から消費者物価上昇率を２％まで引き上げることを目標に掲げ金融緩和を行っている。現在までのところ物価はデフレ基調を脱しておらず，物価目標の達成は困難との見方が支配的である。こうした中で物価目標政策という政策の枠組みについても提案がなされている。物価目標政策のこれまでの経験を振り返るとともに，それを踏まえて今後どのような修正が必要かを議論する。

講師略歴

専門はマクロ経済,国際金融,企業金融。前職は日本銀行のシニア・エコノミスト(1982-99年)を経て,一橋大学経済研究所助教授・教授(99-2011年)。京都大学,ボッコーニ大学,コロンビア大学等で客員准教授・教授などを歴任。92年,ハーバード大学でPh.D.(経済学専攻)を取得。主な研究分野は金融政策と物価。日本学術振興会基盤研究S『対話型中央銀行制度の設計』(18年-23年)の研究代表者。渡辺広太氏と共同開発した東大日次物価指数を13年5月より一般公開したほか,同指数作成のアルゴリズムを特許登録。15年2月に日経等の出資により株式会社ナウキャストを創業し現在,同社技術顧問を務める。統計改革推進会議委員,総務省統計研究研修所客員教授,キヤノングローバル戦略研究所研究主幹等を兼務。11年10月より現職。2019年4月より同研究科研究科長及び同学部学部長を務める。

参加料（消費税込み）

当日会場にて電子マネー/現金でお支払い下さい。

①1,000 円　CMA、CIIA、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補、CMA受講生、大学生

②無料　①のうち首都圏（※）以外に居住される方（勤務先が首都圏の方を除く）

③2,100円　日本証券アナリスト協会認定PB資格取得者（上記1.以外の方）

④1,000円　同PB資格取得者で首都圏（※）以外に居住される方。ただし、勤務先が首都圏の方を除く。

⑤3,100円　上記①～④以外の方

（※）東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

申込方法

こちら をクリックし、該当講演会の「受付中」をクリックして下さい。入力・送信の上、参加申し込み完了メールを「参加証」として印刷し、当日は会場受付に提出して下さい。
マイページに登録している方（ID・パスワード取得者）は、マイページからお申込み下さい。

申込み期限

2019年
5月16日（木）

申込はこちら

問合せ先

日本証券アナリスト協会
講演会・セミナー担当
TEL 03-3666-1515
FAX 03-5640-4529
ﾒｰﾙ　seminar@saa.or.jp